

# Audi R8 LMS GT3

## SPA 24 HOURS '15

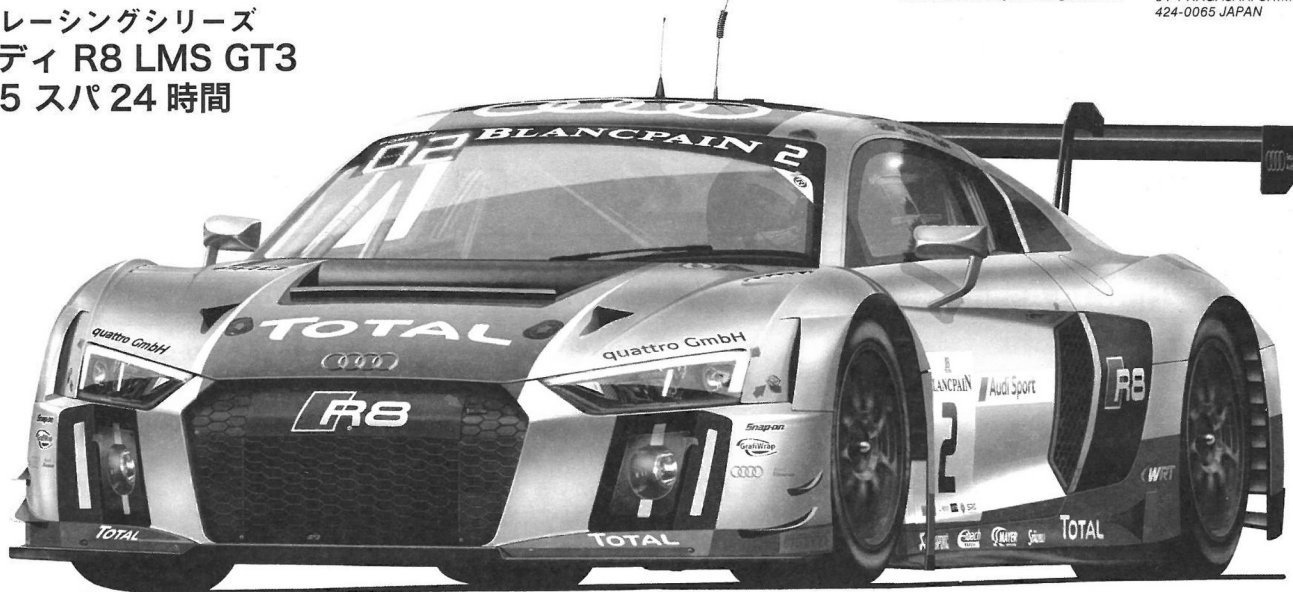


製造・販売 思緒發展有限公司  
SOCIIDADE DE DESENVOLVIMENTO  
SI NGK, LIMITED  
SI NGK DEVELOPMENT COMPANY  
LIMITED  
澳門新馬路61號永光廣場13樓C座  
E-mail: nunuhobbymodel@gmail.com



発売元: 有限会社プラッツ  
〒424-0065 静岡県静岡市清水区長崎64-1  
TEL.054-345-2047 FAX.054-345-2285  
http://www.platz-hobby.com/  
PLATZ Co., LTD.  
64-1 NAGASAKI SHIMIZUKU SHIZUOKA  
424-0065 JAPAN

1/24 レーシングシリーズ  
アウディ R8 LMS GT3  
2015 スパ 24 時間



一般に市販されている見慣れた車によって争われるツーリングカーレースは長い自動車レースの歴史の中でも高い人気を集めてきました。時代とともにその規則はさまざまに変化してきましたが2005年に発表され制定されたGT3規定によるレースは性能調整などの運用方法も加わり、世界的に高い人気を集めることになりました。FIAのGT3規定は当時のスポーツカーレースの中でGT1、GT2の下部に位置するカテゴリーとして設定されました。GT3のマシンは各自動車メーカーが販売している2シーター、または2+2シーターのクーペをベースに製作することが義務付けられ、そのマシン自体も市販されるのが特徴です。改造範囲は大きく制限され、その分開発コストも抑えられることから多くのメーカーが参戦。また、GT3を使ったレースも参加コストが抑えられることから、ワークスチームのみならず多くのプライベートチームの参加を呼びこむことになったのです。そんな高い人気を集めるようになったGT-3のカテゴリーにアウディが投入したのがR8LMS・GT3でした。ベース車両としてアウディが選択したのは2006年に発売されたアウディR8です。ミッドシップに4.2リッターV型8気筒、あるいは5.2リッターV型10気筒エンジンを搭載し、ラリー界を席巻したフルタイム4輪駆動メカニズム、クワトロシステムを採用した2シーターのスーパースポーツカーはアウディのトップモデルとして注目を集めました。2016年には第2世代へとモデルチェンジ。エンジンは5.2リッターV型10気筒のみとなり、シャシーフレームから駆動系に至るまでさらなる進化を遂げたのです。その中でGT3レース仕様として用意されたのがR8LMSでした。市販モデルとの大きな違いはGT3の規則に沿って4輪駆動から後輪2輪駆動へと変更されている点。エンジンのチューンや空力の開発、ホイールベースをはじめとするディメンションなどには厳しい規制がかけられている中、500馬力を超えるV10エンジンのパワーを生かし、重量あるエンジンによる重心の高さなどを補うサスペンションチューニングが細かく施されているのです。マシンはワークスチームのみならず、世界のプライベートチームにも販売され各地のレースに登場。ヨーロッパではGT3の人気レースとなっているブランパンGTシリーズ、アメリカではIMSAが主催するチャンピオンシップレース、さらに、日本でも人気のスーパーGTシリーズのGT300クラスに参戦。2015年5月のニュルブルクリンク24時間レースで優勝を飾るなど、活躍。2018年にはエボリューションモデルが発表されるなど、さらなる進化を続けているのです。

Touring car racing, usually using general commercially available cars, has gained high popularity in the long history of car racing. While rules have changed with the times, with the addition of operational methods such as Balance of Performance under GT3 regulations which was created in 2005, touring car racing has been increasing popularity throughout the world. The GT3 category was initially created by FIA as a third rung in the ladder of sports car racing, below the GT1 and GT2 categories. GT3 cars must be based on 2-seater or 2+2 seater coupe as production road car model of each manufacturer and also are available for sale to public. Many manufacturers proceeded with the development of GT3 machines because the range of modifications from the base machines was greatly limited, and the costs of development were reduced accordingly. Also the GT3 race itself had a low participation cost, so private teams were available to attend the race as well as the works teams. The R8 LMS GT3 was introduced by Audi to this very popular GT3 category. The base machine was Audi R8 which released into the market in 2006. With the mid-mounted 4.2 liter V8 or 5.2 liter V10 engine, all-wheel drive system which swept the rally world, and the quattro system was adopted, this 2-seater super sports car were the Audi's top model, and it attracted a lot of attentions. In 2016, the model was changed to the second generation. The engine was 5.2 liter V10 only, and it had further evolved from chassis frame to drive system. Among them, the Audi R8 LMS was the model designed to follow the GT3 regulation. The major difference from the commercial model is that it has been changed from four-wheel drive to rear-wheel drive under the FIA GT3 regulations. Even in the strict regulations such as engine tuning, aerodynamic development, wheel base and other dimension restricted, the Audi R8 LMS GT3 utilized the power of the V10 engine to over 500 hp, and finely adjusted the suspension well to compensate for the height of the center of gravity with a heavy engine. The Audi R8 LMS GT3 is sold not only to the works team but also to private teams around the world and appears in many races such as the Blancpain GT series in Europe, a championship race organized by IMSA in the US, and also the GT300 class of Super GT series in Japan. The Audi R8 LMS GT3 was successful in winning the Nurburgring 24-hour race in May 2015.

### 組み立てを始める前に / Read Before Assembly

この説明図をよく読んで工作の流れをつかみ、塗装や組み立てなどの手順を考えて作業をしてください。

■このキットはディスプレイ専用プラスチックモデルキットです。接着剤、工具、塗料などは入っていませんので別にご用意ください。

次のような道具があると便利です。

●プラスチックモデル用接着剤(通常タイプ・溶剤タイプ) ●デザインナイフ(カッター) ●ニッパー ●ヤスリ各種 ●プラスチックモデル用塗料 ●ピンバイス、ドリル ●パテ ●エポキシ系接着剤 ※接着剤や塗料、工具などはそれぞれの取扱説明書に従って正しく使用してください。

■キットの部品やできあがった完成品などは、直射日光や高温になる場所を避けて保管してください。

■部品を切り取ったあとの不要部品や、ビニール袋などは自治体の定める分別収集基準に従って捨ててください。

Study the instructions thoroughly before assembly.

When assembling this kit, tools including knives are used. Extra care should be taken to avoid personal injury.

Read and follow the instructions supplied with paints and/or cement, if used. Use plastic cement and paints only (available separately).

Use cement sparingly and ventilate room while constructing. Keep out of reach, of small children. Children must not be allowed to suck any part, or pull vinyl bag over the head.

別売りの専用ディテールアップパーツと組み合わせればさらに細部まで再現可能! ※詳細はプラッツwebサイトをご確認ください。

1/24 レーシングシリーズ アウディ R8 LMS GT3用  
ディテールアップパーツ

NE24004

## 使用する塗料

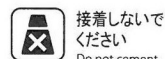
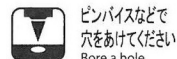
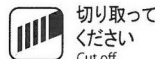
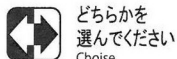
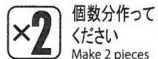
■: Mr.カラーの番号  
(GSIクレオス)

H□: 水性ホビーカラー  
(GSIクレオス)

□: モデルマスター

1	ホワイト	H1	ホワイト	4696	グロスホワイト
3	レッド	H3	レッド	4722	レッド
5	ブルー	H5	ブルー	4659	フレンチブルー
8	シルバー	H8	シルバー	4678	シルバー
10	銅	H10	銅	4672	ブロンズ
11	ガルグレー	H51	ガルグレー	4692	ガルグレー
28	黒鉄色	H18	黒鉄色	4681	ガンメタル
33	つや消しブラック	H12	つや消しブラック	4700	セミグロスブラック
47	クリアレッド	H90	クリアレッド	4630	クリアレッド
61	暁鉄色	H76	暁鉄色	4676	ジェットエグゾースト
63	ピンク	H19	ピンク	4640	ホットピンクパール
78	メタルブラック	H28	メタルブラック	4681	ガンメタル

## アイコンの意味



## 組み立て方法 / How to Assembly

### ① 部品の切り取り

部品をランナー(枠)からニッパーで切り取ります。カッターやヤスリなどを使いきれいに仕上げます。

### ② 部品の接着

仮組みをして合わせを確認してから、接着面に少量の接着剤を塗り、接着します。

※接着面以外の部分に接着剤が付かないよう注意しましょう。

### ③ 部品の塗装

接着剤が十分に乾いたら、塗装をします。

※風通しの良い場所で晴れた日に塗装しましょう。

## デカールの貼り方 / How to Apply Decals

① 貼りたいデカールを切り取り、切り取ったデカールを水またはぬるま湯に10秒程浸します。

② 大仕事引き上げ、布やティッシュペーパーなどの上に置き、余分な水分を吸い取らせます。

③ 台紙の端を持ち、デカールをスライドさせながら所定の位置に貼ります。

④ 位置は指先に少量の水をつけ、少しずつずらしながら、微調整をしてください。

⑤ 柔らかい布や綿棒などで押し出すようにしながら、デカール内側に残った気泡や水分を取り除いてください。

⑥ 貼り終わったデカールが十分に乾くまでは触らないように注意してください。

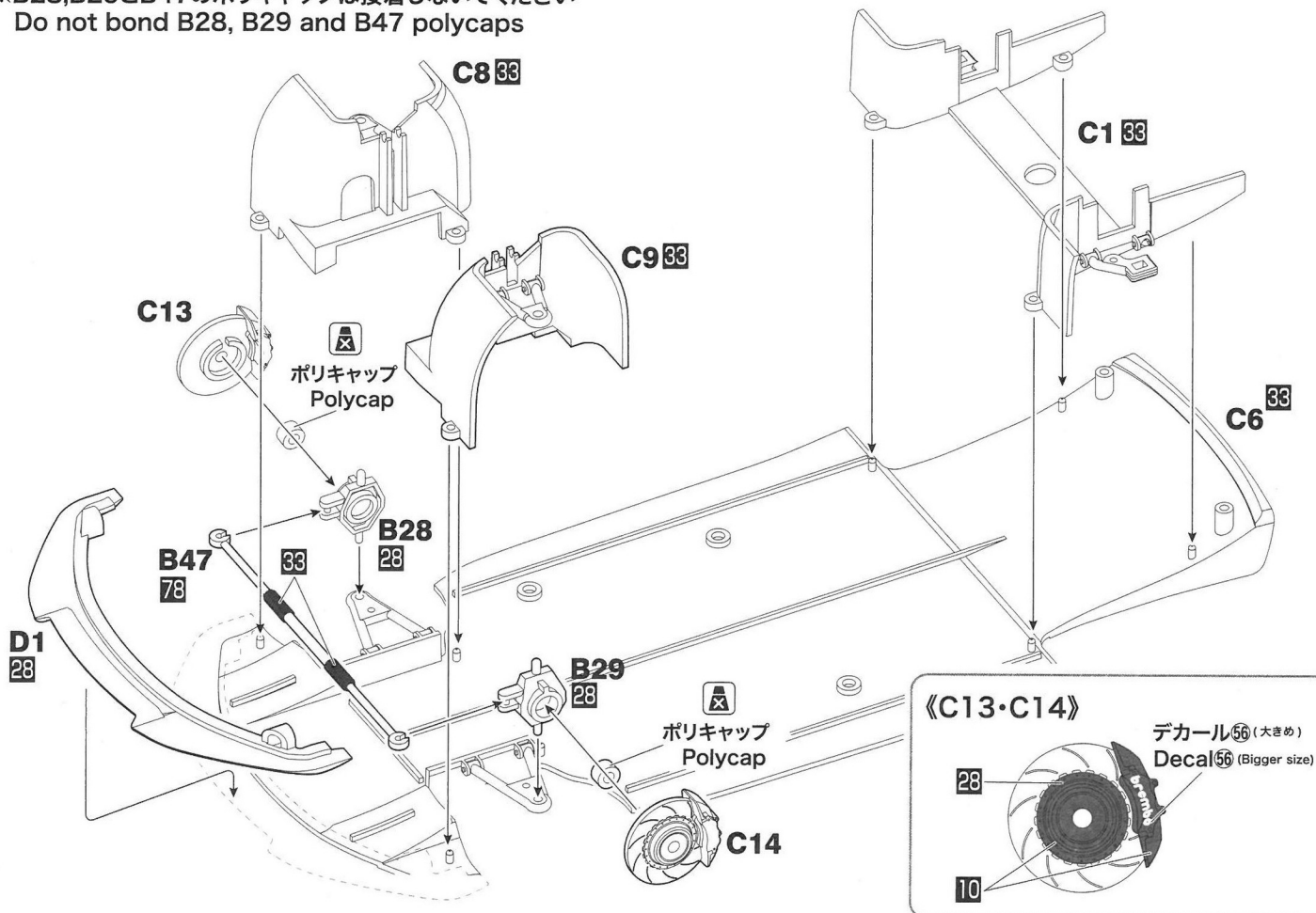
※凸凹に馴染みにくい場合は、蒸しタオルや市販のデカール柔軟剤を使用してください。

※デカールの上からクリアーをかける場合は事前に余ったデカールでテストをおこなって問題がないことを確認した上で使用してください。

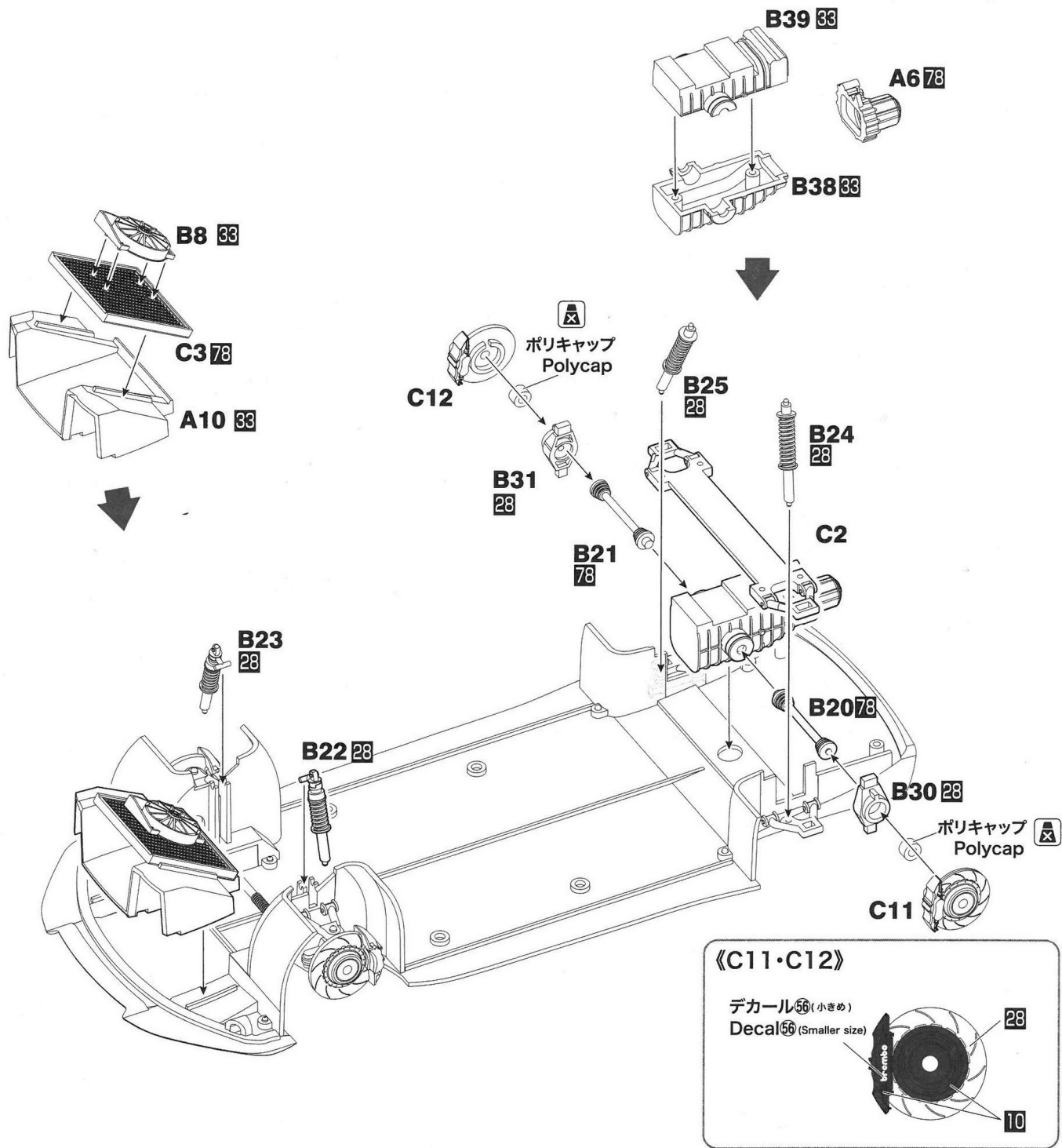
このキットはゼッケンナンバー1と2を選んで組み立てをします。組み立ての前にどちらかを選んで組み立てをオススメします。  
This kit is optimally assemble as Car No.1/No.2. Please select either one before starting assemble.

## 1 シャーシの組み立て / Chassis Assembly

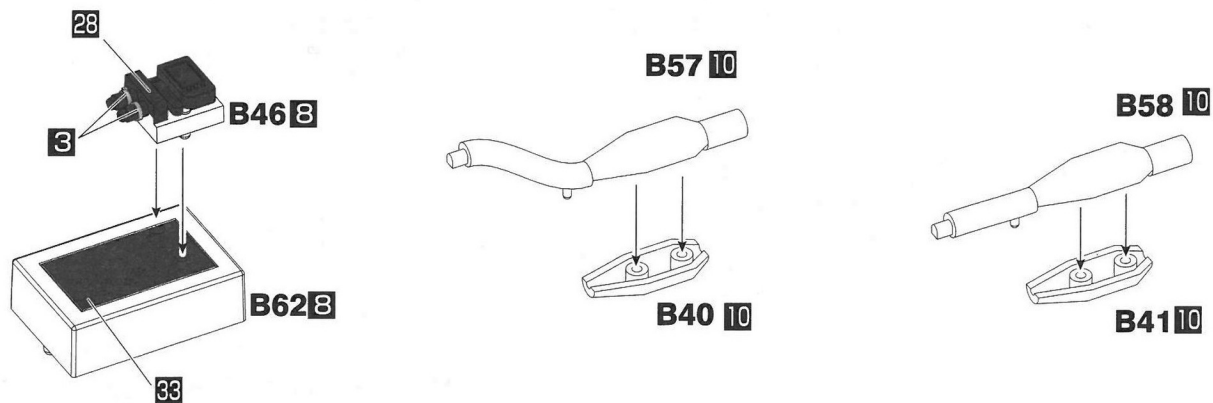
※B28, B29とB47のポリキャップは接着しないでください  
Do not bond B28, B29 and B47 polycaps



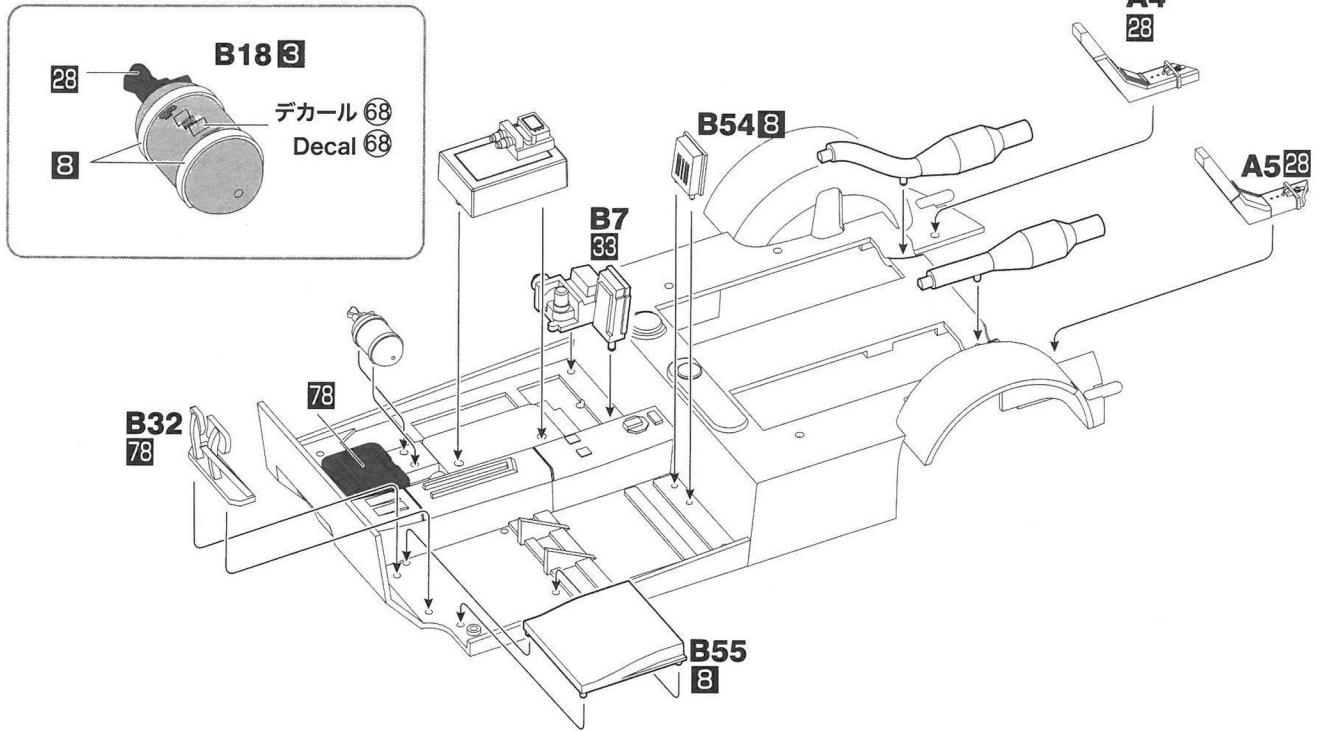
## 2 リアアクスルの組み立て/Rear Axle Assembly



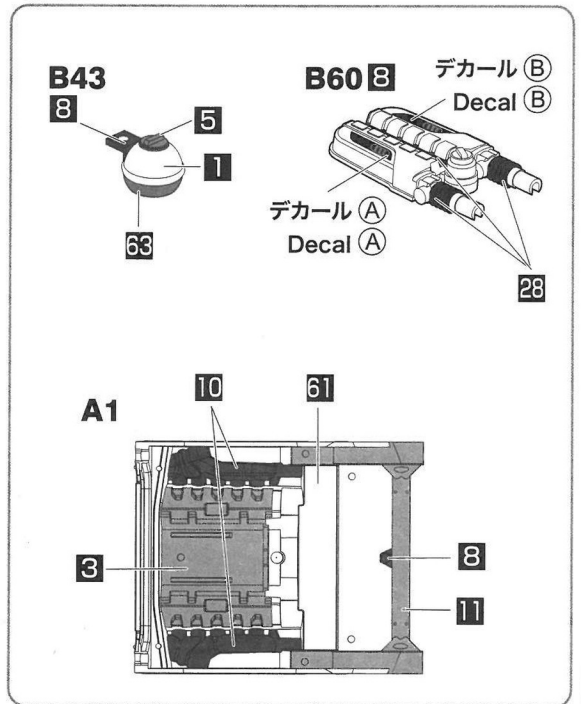
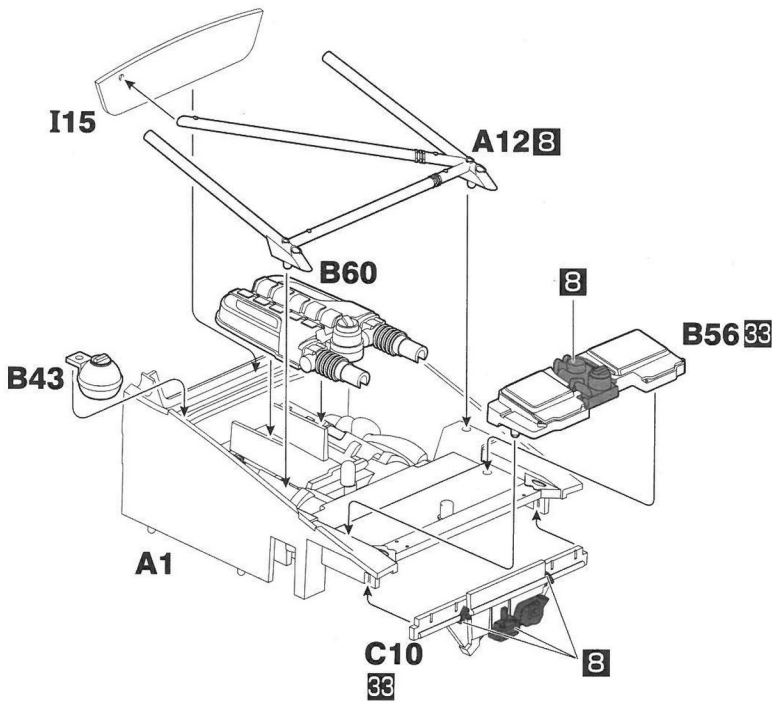
## 3 エンジンパーツの組み立て/Engine Parts Assembly



#### 4 コックピットの部品の取り付け/Attaching Cockpit Parts

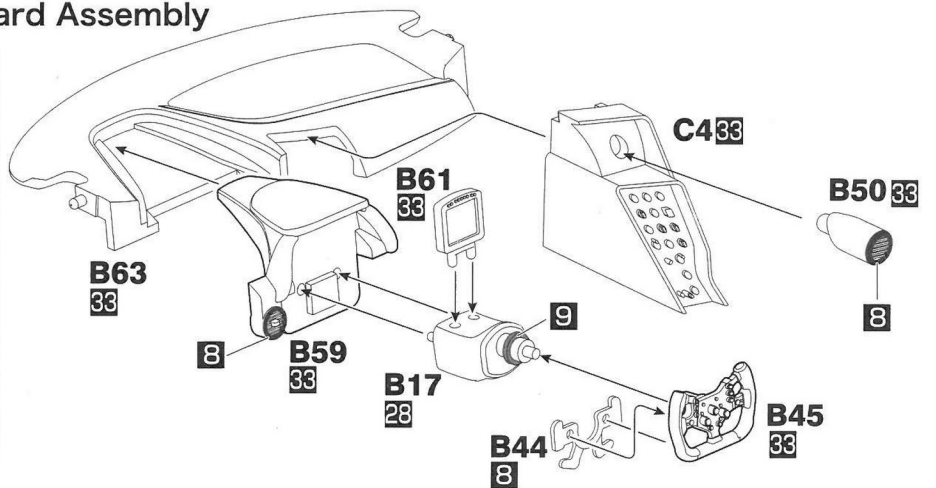
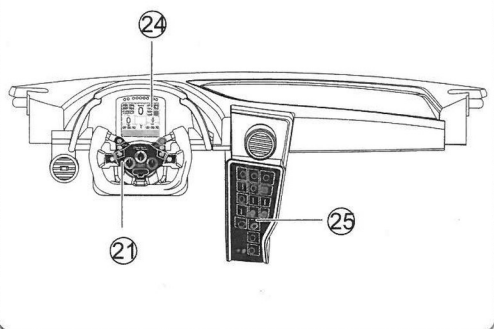


#### 5 エンジンの組み立て/Engine Assembly

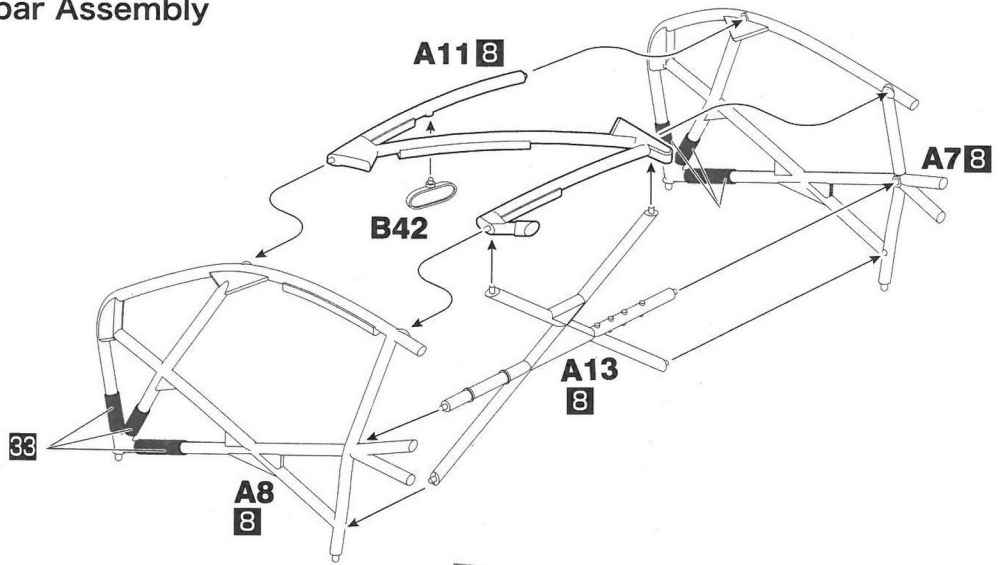
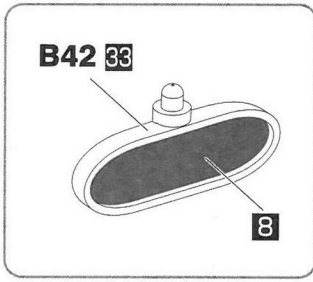


#### 6 ダッシュボードの組み立て/Dashboard Assembly

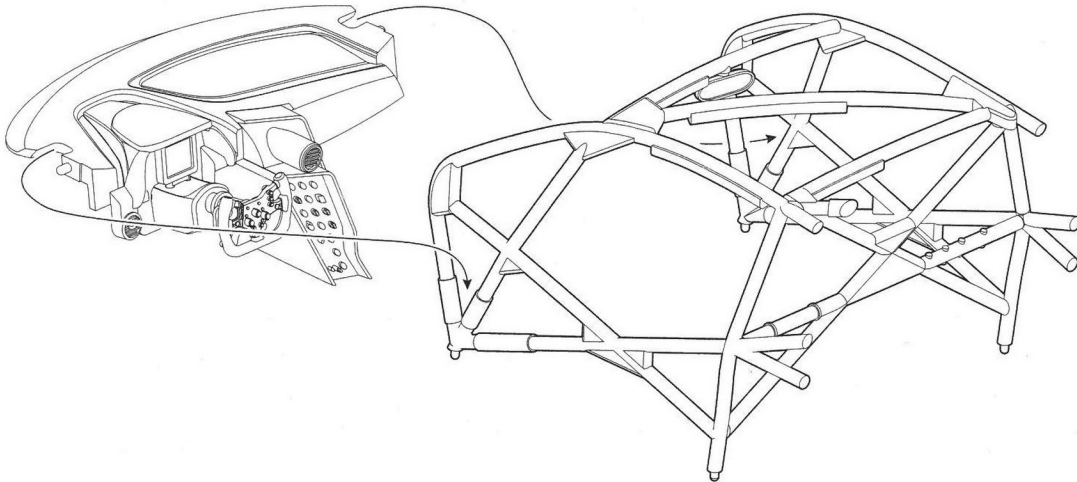
デカール/Decal



## 7 ローバールの取り付け/Rollbar Assembly

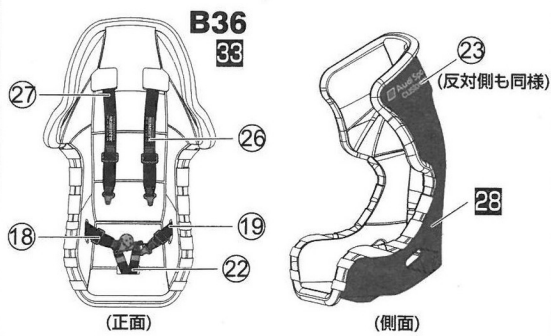


6 で組み立てたダッシュボードパーツ  
Dashboard parts assembled in 6

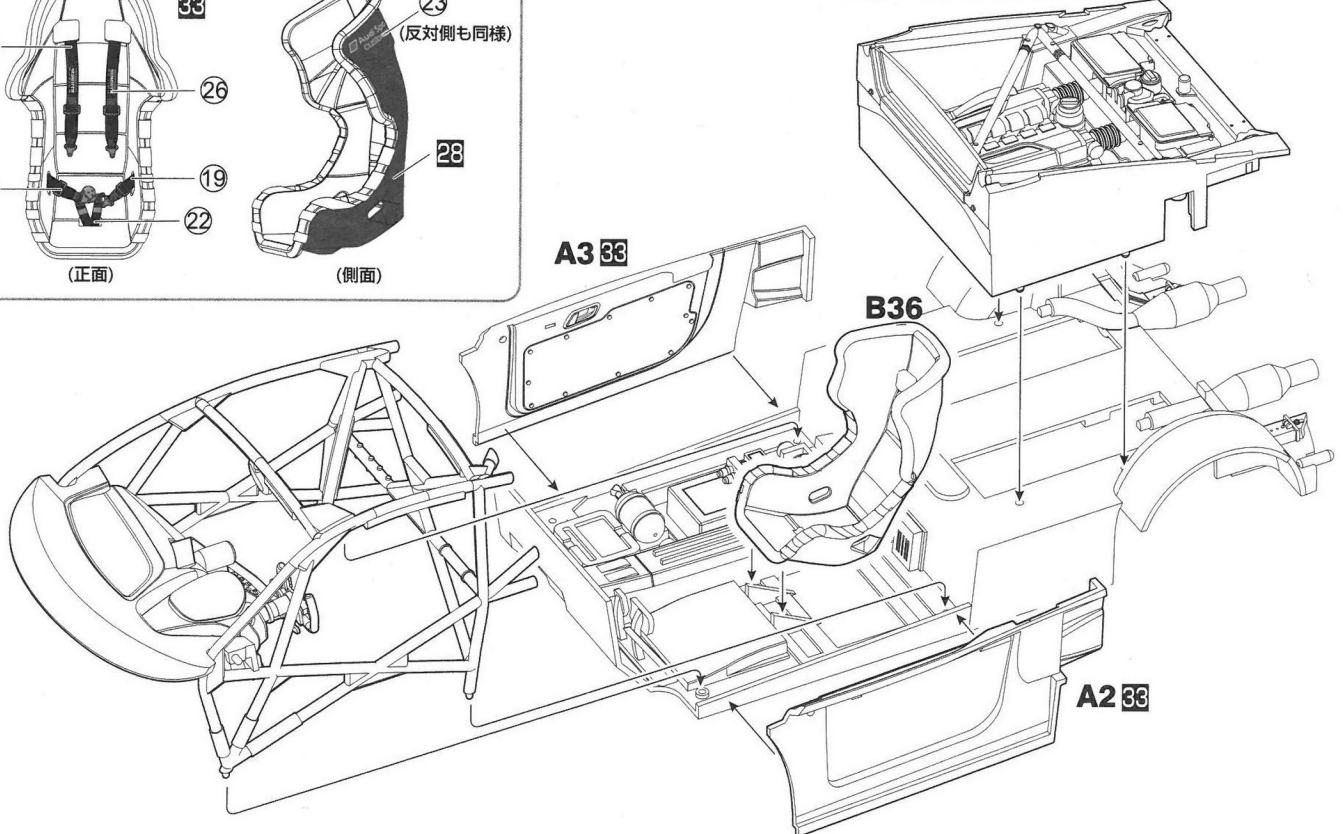


## 8 コックピットの組み立て/Cockpit Assembly

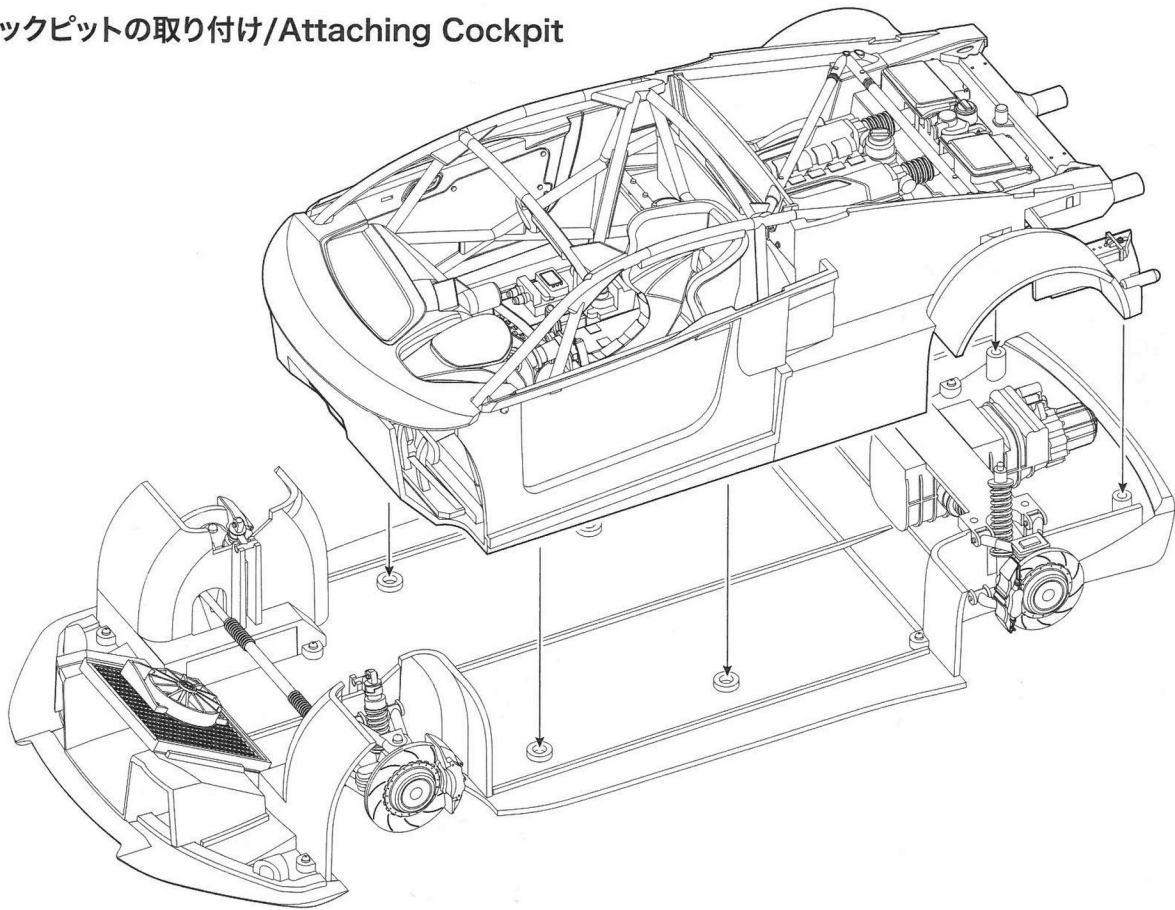
デカール/Decal



5 で組み立てたエンジン  
Engine parts assembled in 5



## 9 コックピットの取り付け/Attaching Cockpit



## 10 前後タイヤの取り付け/Attaching Tires

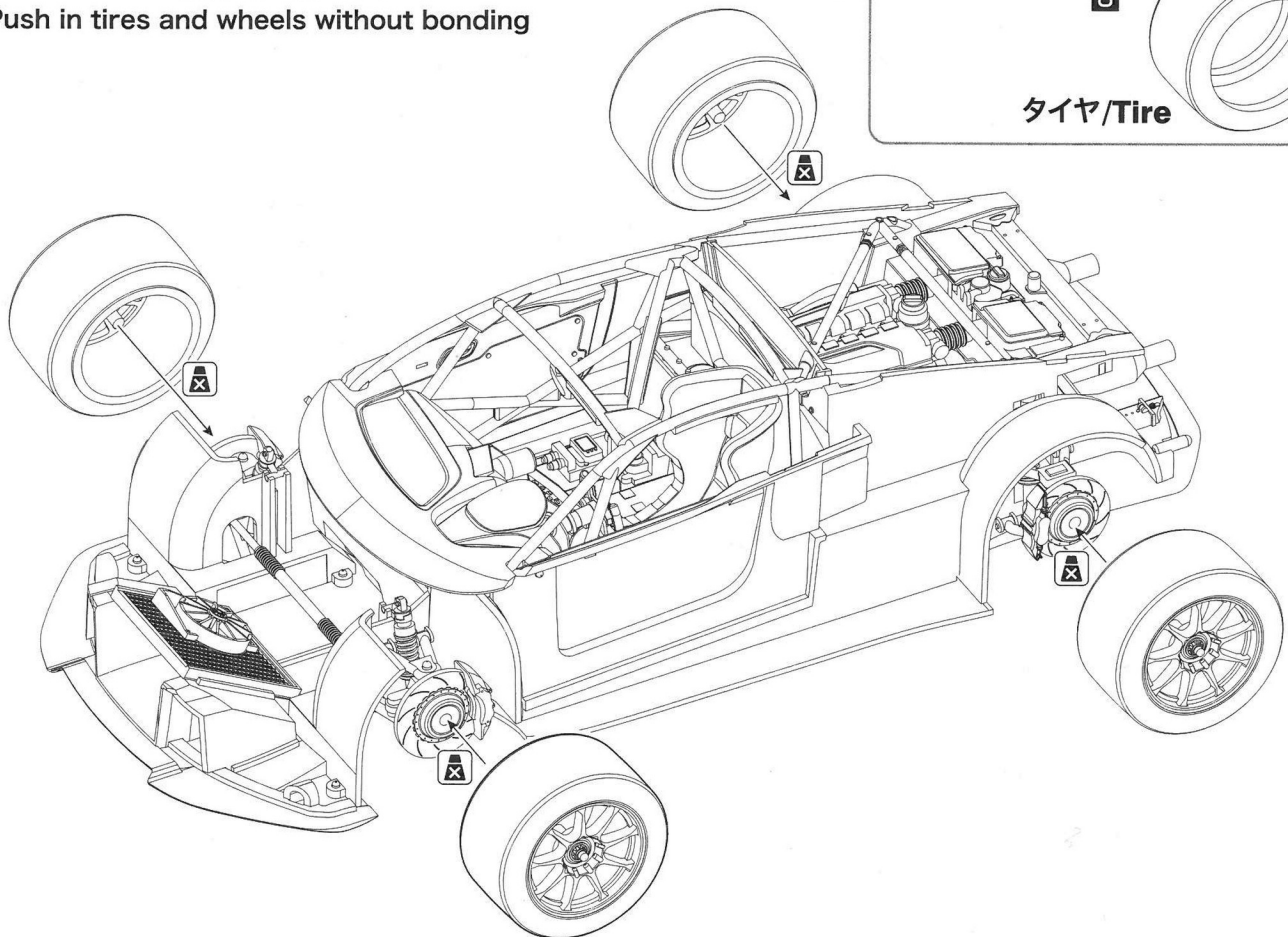
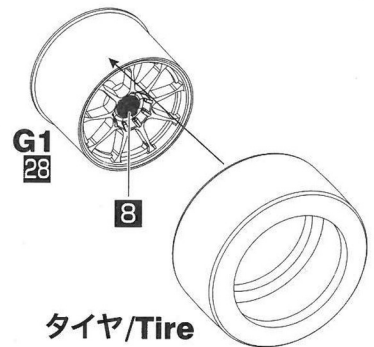
※タイヤはボディを取り付けた後に取り付けても良いでしょう

Tires are optionally attached before/after attaching body

※タイヤ・ホイールは接着せずに押し込みます

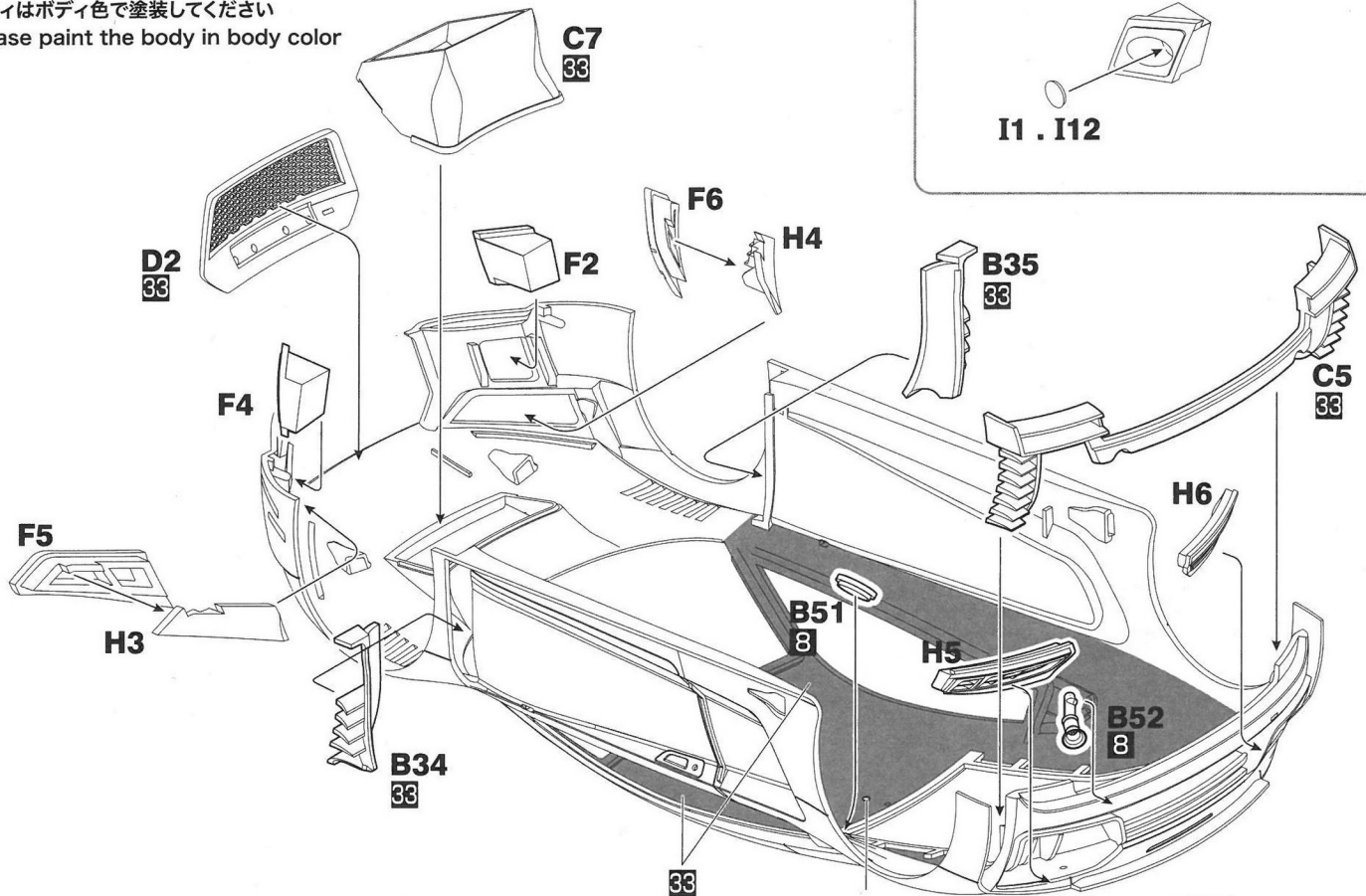
Push in tires and wheels without bonding

×4



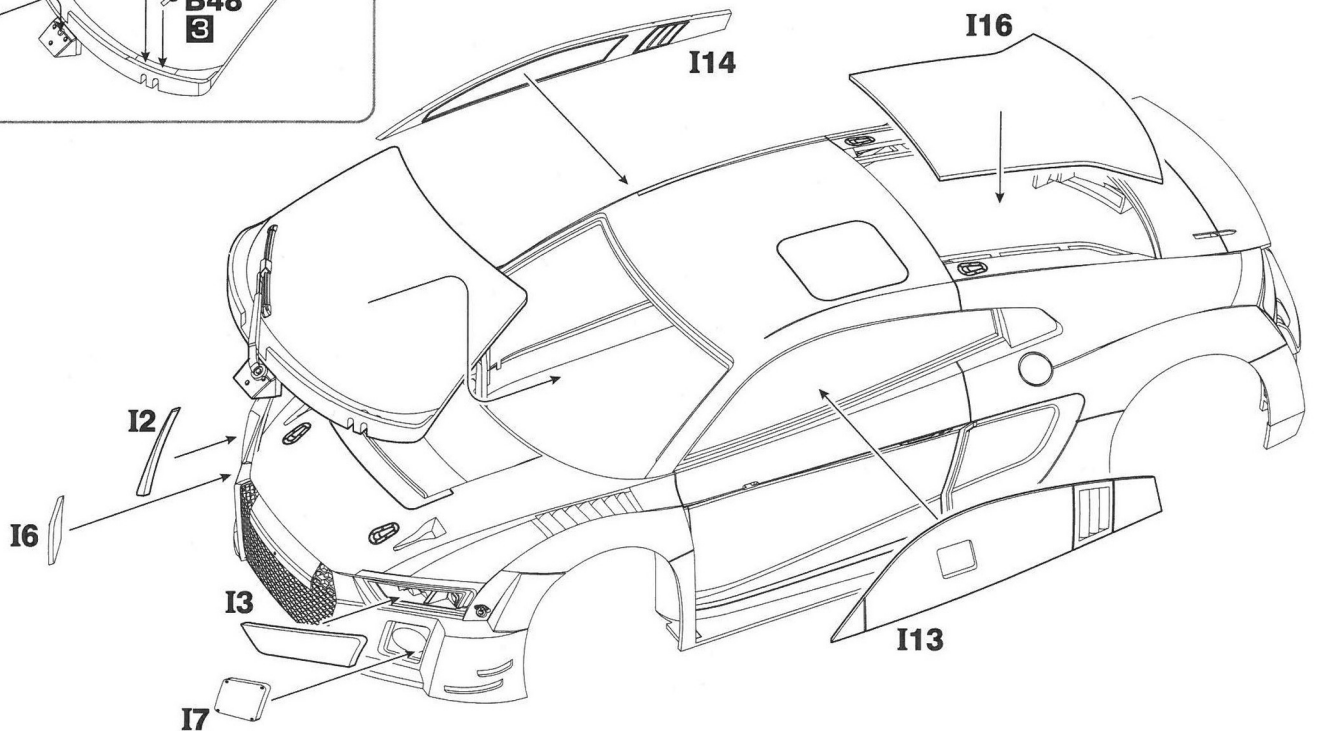
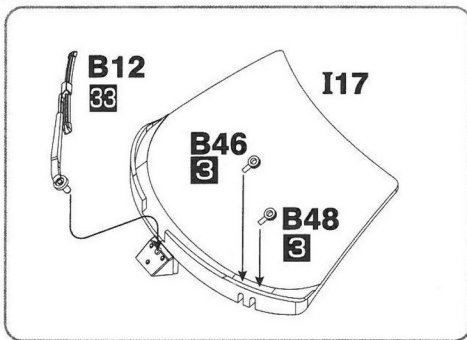
## 11 ボディの組み立て/Body Assembly

※ボディはボディ色で塗装してください  
Please paint the body in body color



※ピンバイスなどでアンテナ部品を  
取り付けるための穴を開けておきます  
Bore a hole with Pin vise etc.  
for attaching antenna part.

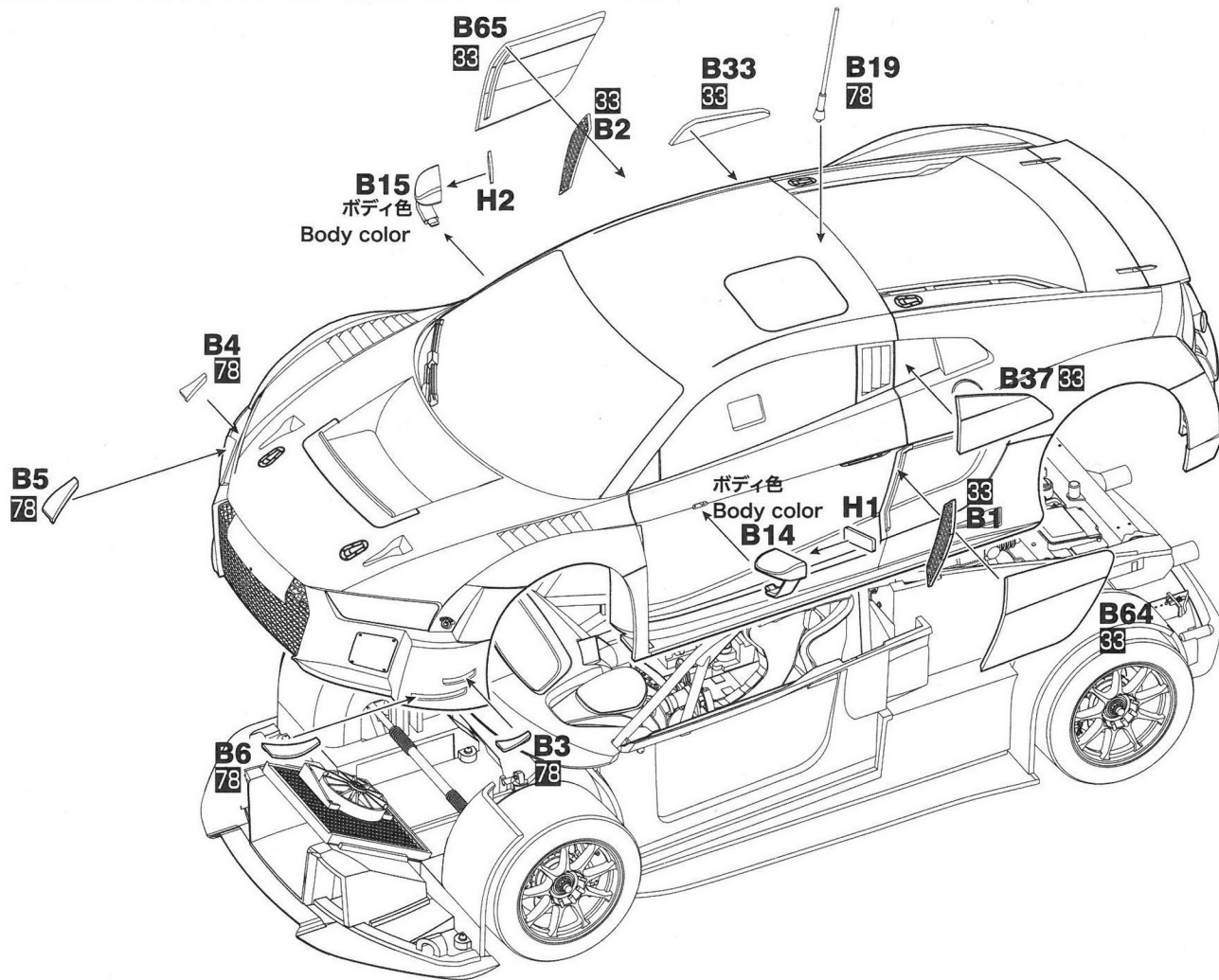
## 12 ウィンドウの取り付け/Attaching Windows



### 13 ボディとシャーシの取り付け/Attaching Body and Chassis

80、81、100、106 のデカールは、B65、B2、B64、B1 を取り付けの前に貼っておくと良いでしょう。

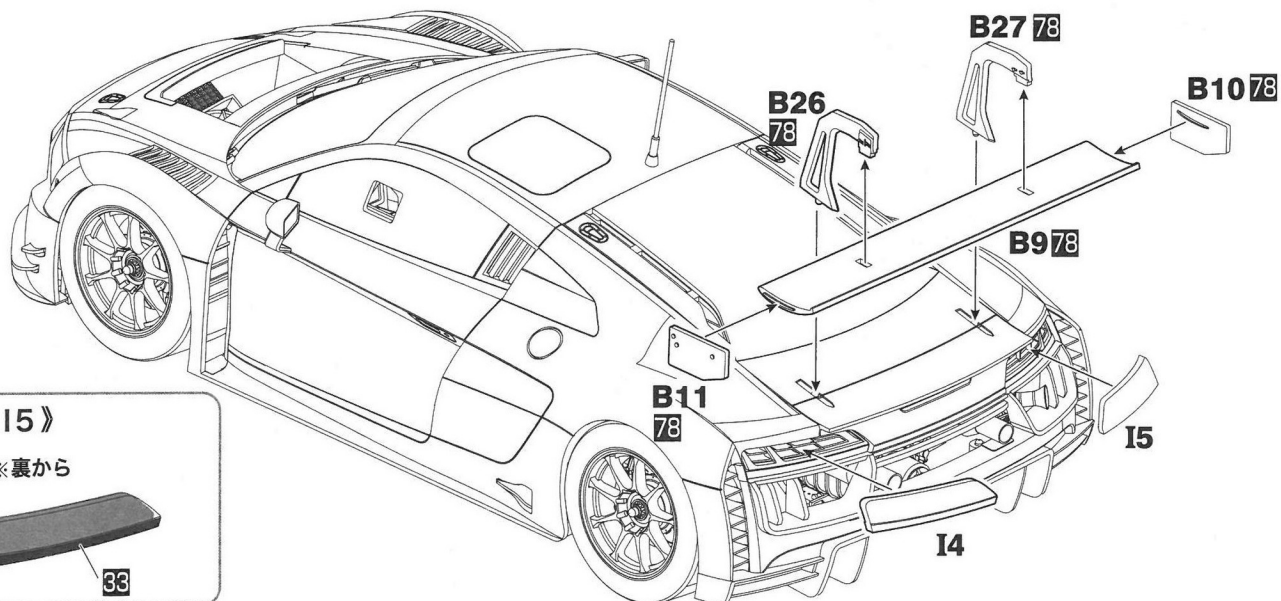
It might be better to apply the decal 80,81,100,106 before attaching B65、B2、B64 and B1



### 14 リアウィングの取り付け/Attaching Rear Wing

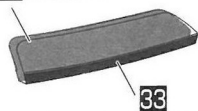
88、89、102 のデカールは B26、B27、B9 の取り付け、組立前に貼っておくと良いでしょう。

It might be better to apply the decal 88, 89 and 102 before attaching B26、B27 and B9.



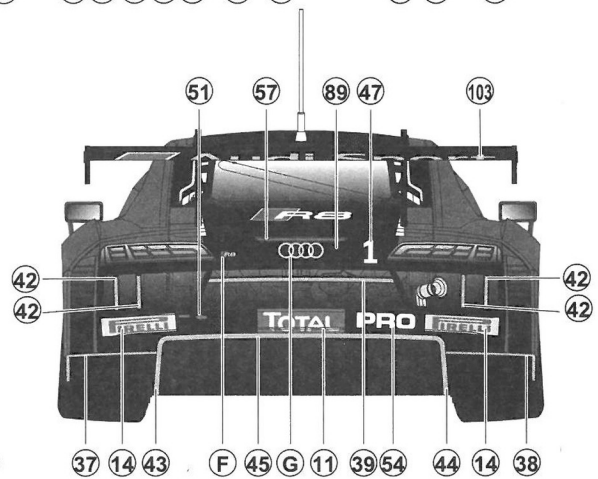
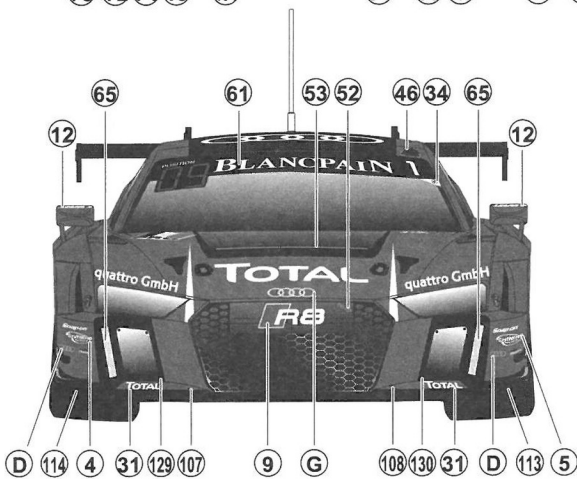
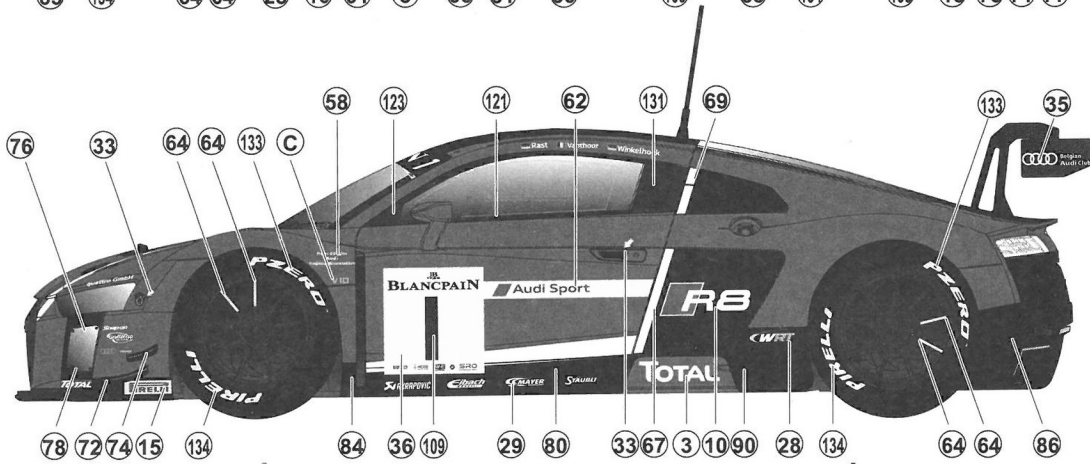
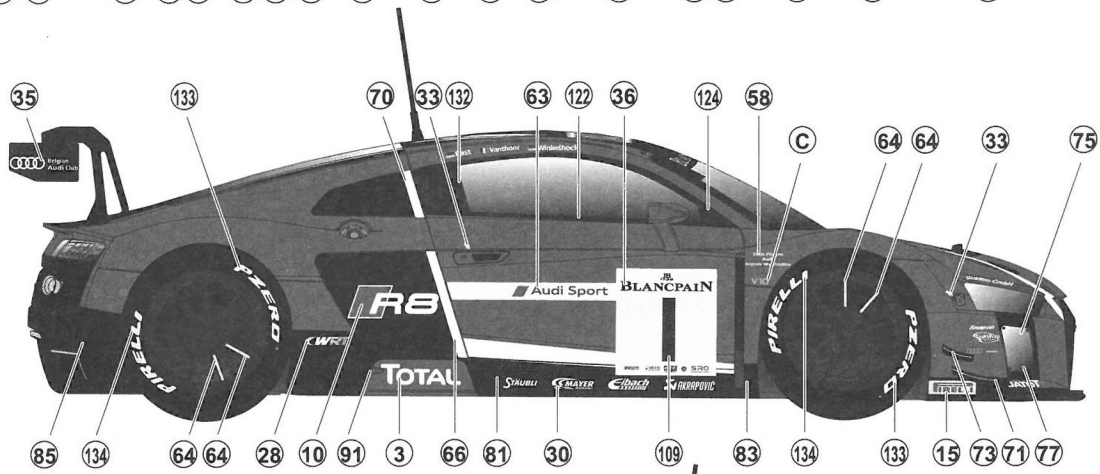
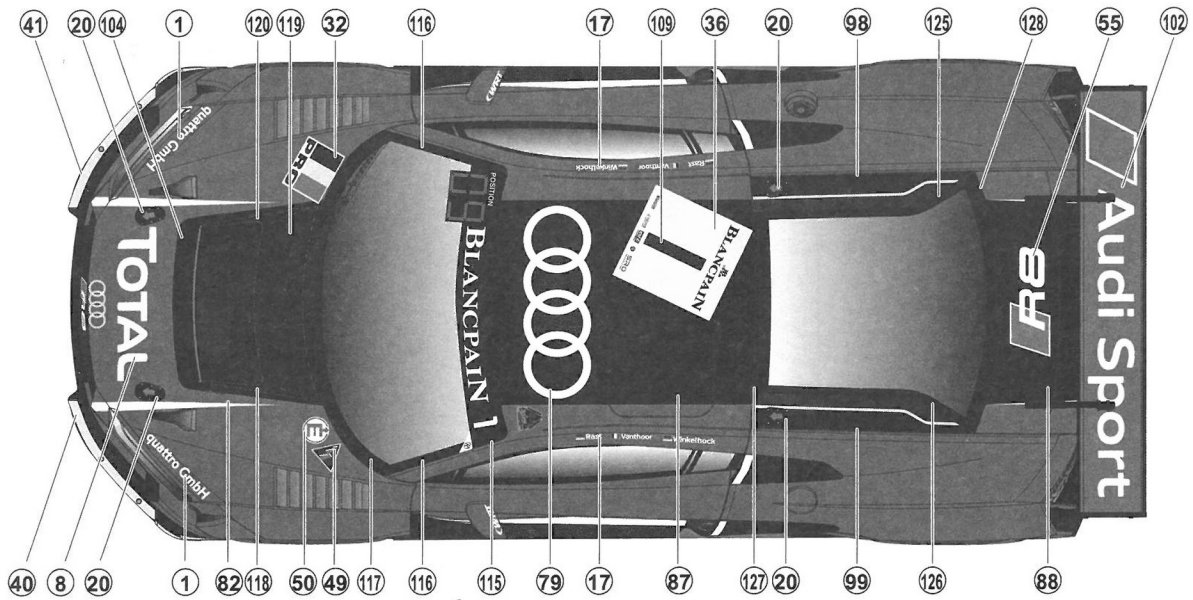
《14・15》

47 ※裏から



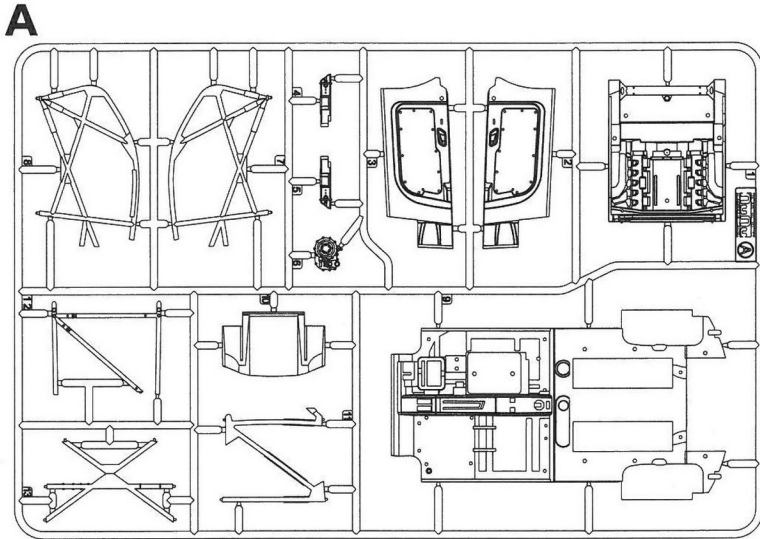


# 塗装 & デカール / Painting & Marking

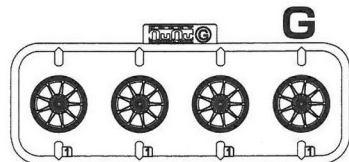
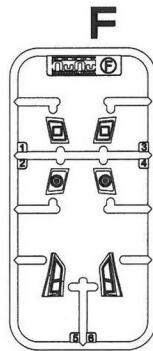
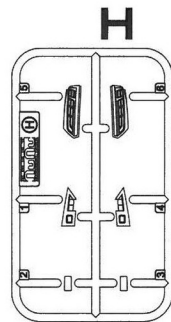
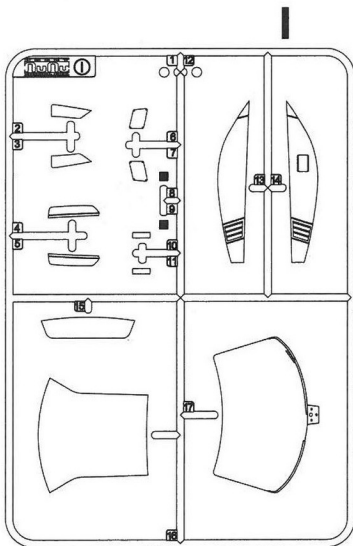
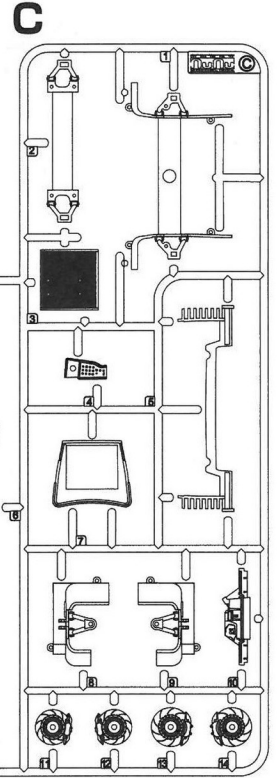
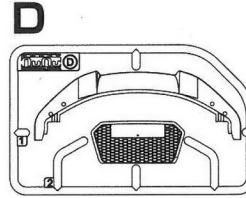
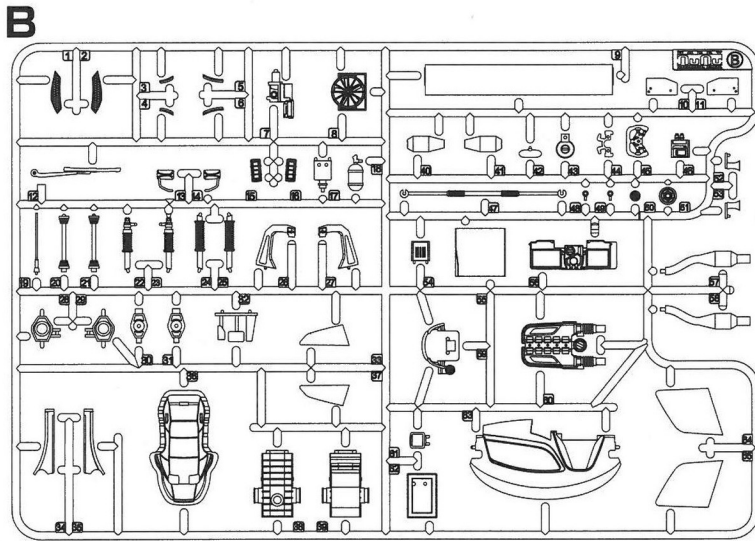
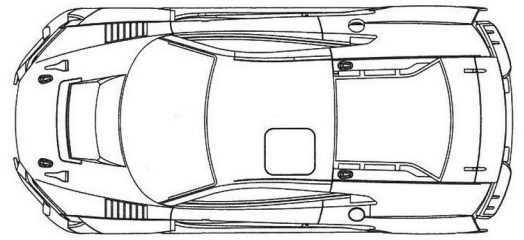


## 部品図 /Parts

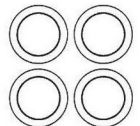
キット内容を確認してから組み立てましょう。 /Please remove bulks and cement them after trial fitting.



## ボディ/Body



ポリキャップ  
Polycap



タイヤ  
Tire

## デカール/Decal



## アフターサービス /After Market Service

部品の不足や不良に関してはお手数ですが、お客様のお名前、ご住所、電話番号、商品名、不足部品の名称(番号)数量、を明記の上、メールまたは電話/FAX、お手紙でご請求ください。無償で正規の部品を送付させていただきます。また破損、紛失については、実費で部品をお分けいたしております。お手数ですがメールまたは電話/FAXでお客様のお名前、ご住所、電話番号、商品名、部品名(番号)をお知らせいただければ、弊社から送料を含めた金額および送金方法をお知らせいたします。

※1 部品の在庫には限りがございますので万一、在庫切れの場合はご容赦下さい。

※2 デカールは不足・不良分のみに対応とさせて頂き、お客様の破損・紛失には対応できない場合があります。

### 電話/FAXでの受付

TEL: 054-345-2047 (AM10:00~PM4:00) FAX: 054-345-2285

### メールでの受付

カスタマーサービス係: [cs@platz-hobby.com](mailto:cs@platz-hobby.com)

### お手紙での受付、部品代金の送付先

〒424-0065 静岡県静岡市清水区長崎 64-1  
有限会社プラッツ 部品請求係 宛